

映画上映専門家養成講座—シネマ・マネジメント・ワークショップ

上映会・映画祭の企画から、映画館「ミニシアター」、コミュニティシネマの運営まで—
地域コミュニティの映像文化を担う人材育成のための総合講座

2025年7月24日(木)開講

主催— 一般社団法人コミュニティシネマセンター 共催— 特定非営利活動法人映画界文化
助成— 文化庁文化芸術振興費補助金(舞芸芸術等総合支援事業「芸術家等人材育成」)
独立行政法人日本芸術文化振興会

お問い合わせ

Cinema
Management
Workshop



Cinema Management Workshop

CMW

プレ公開講座(募集ガイダンス)開催!

【日時】 2025年6月23日(月)19時～ 参加無料|要予約

【会場】 映画美学校 渋谷|文化村交差点左折

- 【内容】
- 現在活躍中の監督たちから上映者に向けたメッセージ映像の上映
 - トーク「シネマ・マネジメント・ワークショップ修了生に聞いてみよう!」
志尾睦子(第1期修了/NPO法人たかさきコミュニティシネマ代表)
堀口昭仁(第4期修了/文部科学省勤務)
八幡温子(第7期修了/横浜シネマリン代表)
 - 講座(カリキュラム等)の説明

映画美学校のウェブサイトよりお申込みください。

対面・オンラインのハイブリッド型で実施。ご都合のよい方をお選びください。

映画上映専門家養成講座 シネマ・マネジメント・ワークショップ

【期間】 2025年7月24日(木)—2026年3月12日(木)

※予定、夏期休暇・年末年始を除く

【講義時間】 毎週木曜日の19時～21時

【場所】 映画美学校 渋谷|文化村交差点左折

【受講資格】 18才以上。学歴・経験の有無は問いません。

【募集人数】 リアル参加20人|オンライン参加10人 ※定員に達し次第締め切ります。

【受講料】 110,000円(教材費・消費税込)

【申込締切】 7月14日(月)20:00まで

講師の都合等により、講義日程に変更が出る可能性があります。
どうぞご了承ください。

【お申込み】 映画美学校のウェブサイトよりお申込みください。

申込書受理後、メールにてご入金手続きの案内をさせていただきます。
案内に従って指定の期日までにお振込下さい。
ご入金を確認された時点で申し込み受付完了となります。

*受講期間中、アテネ・フランセ文化センター、ユーロスペース等での上映を
特別料金でご覧いただけます。

【お申込み・お問い合わせ】

映画美学校

〒150-0044

東京都渋谷区円山町1-5 KINOHAUS B1F

tel. 03-5459-1850 (月～土|12:00～20:00)

<http://www.eigabigakkou.com/>

—

コミュニティシネマセンター

tel. 03-3461-6983 (月～金|11:00～19:00)

<http://jc3.jp/>



映画美学校ウェブサイト

<http://www.eigabigakkou.com/>

JAPAN
COMMUNITY
CINEMA
CENTER

映画美学校
THE F&M SCHOOL OF TOKYO

映画上映専門家養成講座

（あの）伝説の講座が帰ってくる！

シネマ・マネジメント・ワークショップとは

コミュニティシネマセンターでは、2003年に第1期「シネマ・マネジメント・ワークショップ」を開講しました。シネマコンプレックス（シネコン）が全国各地に新設され、スクリーン数が激増、一方で、中小都市の既存の映画館の閉館が急速に進んだ時期でした。大都市においては大ヒット作品と低集客作品の二極化が顕著になり、地方都市ではスクリーン数が増えても上映作品数は減り、映画文化の受容における地域間格差が拡大しました。また、1990年代に大きく花開いた「ミニシアター文化」にも翳りが見え始めた時期でもあります。そうした現実の中で、地域における映画文化を豊かにするためには、専門的なノウハウと理念をもって映画上映を行う人材の育成が急務であるとの考えから、シネマ・マネジメント・ワークショップを開講しました。その後、2013年まで7期にわたってこの講座を実施、修了生は150人を数え、多くの修了生が地域の映画館や映画祭事務局、映画アーカイブ、映像専門施設等で活躍しています。

2010–2025年、東日本大震災、世界中を巻き込んだパンデミック“コロナ禍”といった大規模な災害が起り、デジタル技術が飛躍的に進化する中で、世界のあり様は大きく変わりました。映画上映も、フィルムからデジタルへ歴史的な転換が急速度で進められ、コロナ禍の中、配信事業が大幅に拡大するなど、映画館や上映者のあり方にも変化が求められています。

中心市街地から昔ながらの映画館が姿を消し、映画館の88%をシネコンが占める現在、地域のコミュニティシネマ（ミニシアター等の映画館や映画祭、公共映像施設等）には、他の芸術ジャンルとも連動し、幅広い教育プログラムも行うコミュニティの新しい文化の拠点として、その機能を拡張することが求められています。2025年のシネマ・マネジメント・ワークショップは、新しい時代に求められる上映者・上映のあり方を模索する場であり、映画上映に関する広範な知識と変化に対応する柔軟なマネジメント能力をもつ人材を育成するための、より充実した専門的なものとなっています。

映画上映専門家養成講座の内容

この講座は、映画館、フィルムアーカイブやシネマテーク、コミュニティシネマなどのディレクター、スタッフとして、地域の映画文化を担う人材、映画上映に関連する広範な知識と創造力、現場運営に欠かせない高度なスキルを兼ね備えた「映画上映専門家」を育成することを目的としています。これから映画上映を学ぼうとする初心者はもちろんのこと、すでに経験を積んだ映画祭や映画館のスタッフ、美術館の映像担当学芸員、自治体の文化担当者にも新たな事業展開を考える契機としていただける内容となっています。文化芸術の振興や地域文化の拠点形成といった観点から映画の上映を大局的に捉える視点を獲得し、映画館や上映会のつくり方、運営の方法、上映作品のプログラミングや観客開拓のための企画開発、映画上映に関する法令や、配給・配信・保存と上映との関係等々、映画上映に関わる必要不可欠な知識を総合的に学ぶことができます。

多彩な講師陣・上映企画ゼミ

映画映像の専門家はもちろん、まちづくりやコミュニティデザイン、美術館・映画館運営の最前線で活躍する多彩な講師陣による25コマを越える講義。また、講師の指導のもと、受講生自身が上映企画を行う「上映企画策定ゼミ」も実施します。

「コミュニティシネマセンター」とは

日本各地の公共的な上映活動を支援するとともに、地域の上映組織“コミュニティシネマ”の活動を推進するための団体が「コミュニティシネマセンター」です。事務所は東京・渋谷にあります。

「映画美学校」とは

1997年、シネクラブの活動や映画祭の製作を通して世界の映画を紹介しつづけてきたアテネ・フランセ文化センターと、映画製作・配給・興行を行ってきたユーロスペースとの共同プロジェクトとして、映画制作を学ぶ学校として開講、2000年春にNPO（特定非営利活動法人）として認証され、2010年に現在の場所に移転しました。

主な講師（五十音順 | 予定）

-

大矢敏

（川崎市アートセンター映像館ディレクター）

川村健一郎

（映画研究者/元立命館大学映像学部教授）

榊桁一則

（上映事業者、元「みやこシネマリン」支配人）

酒井幸治

（「ミッドランドスクエアシネマ」中日本興業株式会社 興行部部長）

志尾睦子

（NPO法人たかさきコミュニティシネマ代表理事）

四宮隆史

（弁護士/プロデューサー /action4cinema 理事）

竹中翔子

（「シネコヤ」代表）

立木祥一郎

（teco.llc代表）

土田環

（映画研究者/早稲田大学/山形国際ドキュメンタリー映画祭）

とちぎあきら

（フィルム・アーキビスト）

林健太郎

（株式会社U-NEXT映画部部長）

平塚千穂子

（「シネマ・チュブキ・タバタ」代表）

北條誠人

（「ユーロスペース」支配人）

堀三郎

（アテネ・フランセ文化センター制作部長）

村上朗子

（川崎市アートセンター映画教育プログラム担当）

村田敦子

（配給会社「ミモザフィルムズ」代表）

坂本安美

（アンスティチュ・フランセ日本映画プログラム主任）

松本正道

（アテネ・フランセ文化センター代表/映画美学校代表理事）

山崎紀子

（「シネ・ヌーヴォ」支配人）

山下宏洋

（イメージフォーラム・フェスティバル ディレクター）

カリキュラム（予定）

-

講義例

- コミュニティシネマとは何か——上映活動の歴史・種類と現状
- 若年層の観客開拓とこどものためのプログラム
- 映画鑑賞教育プログラム「夏休みの映画館」への参加
- ミニシアター（アートハウス）の歴史と現在
- 映画上映と法律——著作権・興行場法・条例
- 映画上映と法律——労働環境・コンプライアンス
- ミニシアター（アートハウス）のプログラミング
- シネマコンプレックスのプログラミング
- 映画祭の企画と運営
- 配給と宣伝について
- 上映会の作り方
- まちづくり・地域振興と映画館
- 映画の上映と映画の配信
- 上映素材と映写・音響システムの基礎知識
- 海外のアートハウス・コミュニティシネマ
- 特集上映の企画と予算
- 新しいコミュニティシネマ（上映の場所）の作り方
- 公共文化施設（シネマテーク）における映画の上映
- 映画保存の観点からみた上映
- 映画映像のマネジメント——製作・配給・上映と文化政策の現在

上映者のための映画史講座

-

上映企画策定ゼミ

講師陣の指導の下、上映企画の作成を実践します。

プレ公開講座（募集ガイダンス）開催！

〔日時〕 **2025年6月23日（月）19時～** **参加無料 | 要予約**

〔会場〕 **映画美学校** 渋谷 | 文化村交差点左折

〔内容〕

- 現在活躍中の監督たちから上映者に向けたメッセージ映像の上映
- トーク「シネマ・マネジメント・ワークショップ修了生に聞いてみよう！」
- 志尾睦子（第1期修了/NPO法人たかさきコミュニティシネマ代表）
- 堀口昭仁（第4期修了/文部科学省勤務）
- 八幡温子（第7期修了/横浜シネマリン代表）ほか
- 講座（カリキュラム等）の説明

映画美学校のウェブページより

お申込みください。

対面・オンラインのハイブリッド型で実施。ご都合のよい方をお選びください。